

「森林整備保全事業省人化建設機械(チルトローテータ)試行工事積算要領」における
機械損料について

森林整備保全事業において省人化建設機械（チルトローテータ）を用いた施工を実施する工事の積算の取扱いについては、「森林整備保全事業省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事積算要領」に定める「森林整備保全事業省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事機械損料」に基づき、暫定的に運用しているところです。

このうち、森林整備保全事業標準歩掛における切土法面整形および盛土法面整形の積算については、下記の機械損料を用いるものとします。

記

機械損料

機械名	規 格	損料(円)
バックホウ (クローラ型)	超小旋回型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)、チルトローテータ直付け	4,980 円／時間
バックホウ (クローラ型)	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)、チルトローテータ直付け	7,890 円／時間

※本表の損料は1時間当たりの換算値とする。

問い合わせ先
北海道森林管理局 森林整備第二課／治山課